

3類型	観光資源	通巻番号	5-19-030
地域資源名	京都伝統工芸体験工房	認定日	平成20年2月15日
地域	京都府京都市	所管省庁	経済産業省・国土交通省

事業名：滞在型観光客をターゲットとした「ほんものの京友禅染め浴衣生地作り体験」の開発と提供

会社名：有限会社丸益西村屋

所在地：京都市中京区小川通御池下ル
壺屋町446

連絡先：TEL：075-211-3273

H P：http://www.kyo-komachi.com/

FAX：075-221-1967

事業概要(新たな活用の視点)

- ・当地は西陣を中心とした織物・染物産業の生産地であり、そこで発達した「京友禅」は国の伝統的工業品に指定されている。最近では、その伝統産業である染めの技術を活かして友禅染体験を受け入れる業者も多く、京都観光の思い出作りとしての人気も高くなっている。
- ・現在の京都の修学旅行客数は100万人台を維持しているが、少子化により修学旅行客数は減少傾向であり、新たなターゲットに対する京都観光の取り組みが求められている。
- ・本事業では、京町家という環境と本物の工房に隣接している特徴を活かし、従来にない「京都古来の雰囲気の中で」職人とも交流が図れるという付加価値を有した新サービスの開発を行う。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・京都市内には数カ所の友禅染体験施設があるが、丸益西村屋では、本物の職人が指導にあたり、芸術大学、絵付け師との連携により、友禅染独自の技法や専門技術、最新の絵柄を外国語に翻訳して伝え、歴史文化まで深く理解できる内容を提供できる。

◆市場性

- ・旅行者動向調査によると、「何を体験したか」「どの様に過ごしたか」が重視される傾向が増え、本事業で取り組む「滞在型体験の開発」はそういったニーズに対応できる観光素材として市場の確保の期待が出来る。

◆販路

- ・本事業の質の高さを最大限に活かすため、高級志向の外国人観光客や京都ファンのリピーターをターゲットとしてWebを活用したPR活動を重点に需要開拓を行う。

地域資源における関係事業者との連携

- ・体験時間が延べ24時間に及ぶオリジナル浴衣を作るため、京都市内ホテルや観光見学施設、交通関連業者らとも連携を図り、街を上げてのおもてなし環境を確立する。
- ・他の業種や伝統産業でほんものにこだわった滞在体験プログラムにより京都伝統産業全体の活性化を図る。



【丸益西村屋】



【友禅染の作業】



【工房の様子】